

案内

飯田恭子と 楽しい医療英語の会 第1回勉強会

日時：4月23日(日)

※ Intermediate course 13:15-14:45,
Advanced course 15:00-16:30

会場：板橋区立企業活性化センター 2 階
第1研修室(東京都板橋区)

内容：医療・看護の領域でバイリンガル
をめざす学生・教員・研究者・英語好き
な一般人対象の勉強会

講師：飯田恭子(首都大学東京名誉教授)

定員：各コース10名程度

参加費：Intermediate course(中級)3000
円, Advanced course(上級)4000円, 両
コース受講6000円 ※当日払い

申込方法・締切：4月20日(木)までに
下記までメールにて

問い合わせ・申し込み：小山田幸永(首
都大学東京非常勤講師)

E-mail: oyamada-yukihisa@tmu.ac.jp

案内

日本看護サミット2017

日時：6月6日(火)13:00-16:30

会場：幕張メッセ幕張イベントホール
(千葉県千葉市)

テーマ：地域包括ケア時代の看護基礎教
育

プログラム：鼎談「看護教育の将来と看
護への期待」石田昌宏(参議院議員), 真
田弘美(日本看護協会副会長)ほか1名/
解説「看護基礎教育をめぐる現状」井伊久
美子(日本看護協会専務理事)／パネル
ディスカッション「看護基礎教育を変え
るーWe can change」岩澤和子(厚生労
働省医政局看護課長), 鎌田久美子(福岡
県すこやか健康事業団福岡国際健診セン
ターセンター長), 時本圭子(日本看護学
校協議会副会長／倉敷中央看護専門学校
副校長), 上泉和子(日本看護系大学協議
会代表理事／青森県立保健大学学長),
中畑高子(関東中央病院副院長・看護部
長), 川添高志(ケアプロ(株)代表取締役
社長)／講演「看護教育におけるこれからの
政策課題」坂本すが(日本看護協会会
長)

参加費：事前5000円, 当日7000円

申し込み：日本看護協会ホームページ

「日本看護サミット2017」ページから
[http://www.nurse.or.jp/nursing/
practice/summit/2017/](http://www.nurse.or.jp/nursing/practice/summit/2017/)
問い合わせ：運営事務局
E-mail: kangosummit@nurse.or.jp

案内

臨床実践の現象学会 第3回大会

日時：8月6日(日)

会場：東京大学本郷キャンパス(東京都
文京区)

テーマ：現象学だからできること

プログラム：特別企画・大ラウンドテー
ブルディスカッション「身体経験の成り
立ち」松本俊彦(国立精神・神経医療研究
センター), 伊藤亜紗(東京工業大学),
西村ユミ(首都大学東京)／一般演題

参加費：2000円

詳細：ホームページ([http://clinical-
phenomenology.com/meeting/](http://clinical-phenomenology.com/meeting/))

問い合わせ：

E-mail: clinical.phenomenology@gmail.
com

案内

日本看護教育学会 第27回学術集会

日時：8月26日(土)10:00-16:40

会場：前橋テルサホール(群馬県前橋市)
テーマ：自己評価の反復による看護職者
の自律と発展

プログラム：基調講演「院内教育の評価
ー研修の質向上を目指して」山澄直美(長
崎県立大学)／演題発表および研究批評
／シンポジウム「自己評価がもたらす看
護実践・教育への効果」櫻井雅代(国立が
ん研究センター), 鈴木真紀(国立精神・
神経医療研究センター病院), 永野光子
(順天堂大学), 松田安弘(群馬県立県民
健康科学大学)

参加費：一般8000円, 大学院生を除く
学生3000円懇親会5000円別途

申し込み：ホームページより

※参加申込, 参加費振込とも7月26日
(水)までに

問い合わせ・申し込み：事務局

〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町
1-10-1 神奈川県立保健福祉大学内

E-mail: jasne_27@yahoo.co.jp

<http://jasne.umin.jp>

案内

地域社会振興財団研修会

1. 第4回栄養管理研修会ー行動変容,
意識変容の基本となるコミュニケーション
技法の習得

日時：7月14日(金)・15日(土)

テーマ：多職種による実践的な栄養管理
を学ぶ

プログラム：①がんの栄養管理(講義):化
学療法・放射線治療, 終末期, 頭頸部が
ん／②がんの症例検討(グループワーク)
／③栄養管理の報告:腎移植, 小児栄養
管理, ICUの栄養管理／④高齢者の糖
尿病(講義, 演習)ほか

*病態栄養認定管理栄養士更新および日
本糖尿病療養指導士栄養士1群資格更新
のための単位を申請予定

対象者：栄養サポートチーム(NST)に
携わっている管理栄養士, 看護師, 薬剤師
ほか

コメディカル(NSTに所属していない管
理栄養士の場合は, 栄養管理の経験3年
以上)

定員：60名

受講料：18000円

申込期間：4月3日(月)-6月14日(水)

2. 第15回口腔ケア研修会ー口腔ケア
の基礎, 周術期と摂食嚥下咀嚼に関わる
口腔ケアの役割

日時：9月20日(水)-22日(金)

テーマ：口腔ケア実践に向けた基礎知識
と技能の習得および周術期と摂食嚥下機
能向上に関わる口腔ケアのチームアプ
ローチについて

プログラム：①口腔ケアのための口腔疾
患の基礎知識について／②口腔ケアの基
本, システムの構築, チームアプローチ
について／③周術期の口腔ケア, NST
での口腔ケアの役割／④摂食嚥下機能障
害と口腔ケア／⑤口腔ケアの効率的な技
能習得他

対象者：医師, 歯科医師, 歯科衛生士,
看護師, 保健師, 介護福祉士, 栄養士,
言語聴覚士等

定員：50名

受講料：25000円

申込期間：4月3日(月)-8月21日(月)

3. 第10回看護専門研修会ー日々の活
動を振り返り, 自分の看護観や活動の意

義、今後の方向性を見出す

日時：10月13日(金)・14日(土)

テーマ：臨床、教育、研究、管理・社会貢献の4側面から、日々の活動の振り返りを通して、自分の看護観や活動の意義、今後の方向性を見出す。

プログラム：①振り返りの意義についての講義／②チャートの作成による活動の振り返り／③他者との交流によるさらなる振り返り／④振り返りを文章化することにより明確化ほか

対象者：看護師

定員：20名

受講料：18000円

申込期間：4月3日(月)～9月13日(水)

4. 第20回リハビリテーション研修会—コメディカルに必要な急性期リハビリテーションの知識と技術

日時：10月26日(木)・27日(金)

テーマ：脳血管障害、外傷、循環器障害、呼吸器障害等の急性期リハビリテーションのポイントを学ぶ

プログラム：①脳血管障害患者の急性期医療管理／②脳血管障害患者の急性期理学療法介入のポイント／③循環器障害患者の急性期理学療法介入のポイント／④呼吸器障害患者の急性期理学療法介入のポイント／⑤外傷患者の急性期医療管理／⑥外傷患者の急性期理学療法介入のポイント／⑦急性期作業療法介入のポイント

対象者：医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等

定員：30名

受講料：18000円

申込期間：4月3日(月)～9月26日(火)

5. 第41回スタッフ育成・管理担当者研修会—スタッフ育成のためのティーチングとコーチングの実践を学ぼう

日時：11月2日(木)・3日(金)

テーマ：スタッフ育成のためのティーチングとコーチング

プログラム：①スタッフを育てるリーダーシップ「ティーチングとコーチングの使い分け」「ティーチングのトレーニング」／②スタッフを支えるコーチング「コーチングのロールプレイ」

対象者：看護単位の責任者とその任にあたる者および看護単位でスタッフ育成の任にあたる者／関連職種単位の責任者とその任にあたる者および関連職種の単位でスタッフ育成の任にあたる者

定員：40名

受講料：18000円

申込期間：4月3日(月)～10月2日(月)

6. 第6回がん化学療法看護研修会—がん化学療法看護ベーシック・プラクティス

日時：11月10日(金)・11日(土)

テーマ：がん化学療法を受ける患者の生活を支えるための基礎知識と看護実践

プログラム：①がん化学療法の基礎知識／②がん化学療法のレジメンのアセスメント／③抗がん剤の安全な投与管理／④がん化学療法を受ける患者の意思決定支援／⑤がん化学療法を受ける患者のセルフケア支援／⑥がん化学療法を受ける患者の副作用症状のマネジメント／⑦がん化学療法を受ける患者のセルフケアを支える情報と資源

対象者：がん化学療法看護に関心がある看護師等

定員：24名

受講料：18000円

申込期間：4月3日(月)～10月10日(火)

7. 第38回保健活動研修会—保健活動に生かす疫学・統計セミナー(学会発表・論文執筆まで)

日時：11月17日(金)～19日(日)

テーマ：近年では、保健活動に関する「情報発信」が様々な形で住民の健康増進につながっている。保健活動による介入効果を科学的に検証し(評価)、改善点や次の課題等について適切にアウトプットすること(公表)は重要である。すなわち、「研究発表」というフォーマルなスタイルで活動内容を広く発信する必要がある。本研修会では、保健活動の具体的な企画立案だけでなく、活動内容に評価や検証の手法、さらには学会発表・論文執筆にいたるまでの一連の過程について学習する。

プログラム：①調査研究を遂行するために必要な基礎知識(講義：疫学・統計の基礎、調査研究の実際等)／②調査研究を実施するにあたっての現状把握(演習：文献検索や情報収集の手法の習得)／③政策の策定過程における研究成果の活用(特別講義)／④実際の研究計画の立案(グループワーク)／⑤実際のデータ処理・集計(演習：パソコンを実習用いた実習)

対象者：地域保健、職域保健、学校保健の現場で保健活動を実践する保健師、看護師、栄養士、医師等／今後、保健活動

において研究を行なう予定がある者

定員：30名

受講料：25000円

申込期間：4月3日(月)～10月17日(火)

8. 第45回看護師研修会—認知症患者のアセスメントと看護実践を学ぼう

日時：12月1日(金)・2日(土)

テーマ：認知症を理解し、認知症患者の看護実践に必要な専門的知識・技術を習得する。

プログラム：①認知症の病態・治療／②認知症患者の症状／③認知症患者に対する看護技術(コミュニケーション方法・療養環境の調整方法・せん妄の予防と対応法・認知症患者の看護過程／認知症患者に特有な倫理的課題と対応／⑤認知症患者の家族看護

対象者：認知症患者に関わる看護師、認知症ケアに関心がある看護職

定員：30名

受講料：18000円

申込期間：4月3日(月)～11月1日(水)

(以下共通)

会場：自治医科大学地域医療情報研修センター(栃木県下野市)

申込方法：専用の受講申込書(ホームページよりダウンロード可)を郵送

問い合わせ：地域社会振興財団事務局研修課

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-160

TEL.0285-58-7436

FAX.0285-44-7839

E-mail:fdc@jichi.ac.jp

http://www.zcssz.or.jp/